

食育推進施策実施状況

食育推進施策 1 家庭における食育の推進

No	施策名	部局	取組内容	H27年度				H28年度		
				取組指標	目標値	取組 予定	結果	取組指標	目標値	取組 予定
1	朝食毎日きちんと食べよう大作戦	保福 (健推)	朝食欠食率の高い若い世代に対して、朝食の大切さの普及啓発を実施し、「第2次健康おかやま21」の目標である学童期の朝食摂取100%の達成に向けて、おにぎりづくりを中心とした普及啓発イベントを行う。	朝食を毎日食べる者の増加	○朝食を毎日食べる者の割合 小学生、中学生 100%	事業名 朝食毎日きちんと食べよう大作戦  期日 平成27年8月5日  場所 岡山県南部健康づくりセンター  参加者 真庭市立勝山小学6年生約35名、県知事、栄養委員、事務局員  内容 おにぎり等短時間で簡単にできる朝食メニューの調理実習、フードモデル(食育SATシステム)を使った体験実習  ○子どもの食事アンケートの実施	事業名 朝食毎日きちんと食べよう大作戦  期日 平成27年8月5日  場所 岡山県南部健康づくりセンター  参加者 真庭市立勝山小学6年生約35名、県知事、栄養委員、事務局員  内容 おにぎり等短時間で簡単にできる朝食メニューの調理実習、フードモデル(食育SATシステム)を使った体験実習  ○朝食を毎日食べる者の割合 小学生 92.3% 中学生 83.8%	朝食を毎日食べる者の増加	○朝食を毎日食べる者の割合 小学生、中学生 100%	事業名 朝食毎日きちんと食べよう大作戦  期日 平成28年8月4日  場所 岡山県南部健康づくりセンター  参加者 和気町立日笠小学校生徒約20名、県知事、栄養委員、事務局員  内容 おにぎり等短時間で簡単にできる朝食メニューの調理実習、フードモデル(食育SATシステム)を使った体験実習  ○子どもの食事アンケートの実施
2	「ぱっちり！モグモグ」生活リズム向上キャンペーン	教育 (生涯)	早寝、早起き、朝ごはんなど、子どもの望ましい基本的生活習慣を育成し、生活リズムの向上を一層推進するために、市町村をはじめ、学校、幼稚園やPTA等の関係団体、保健福祉部局等とも連携し、地域ぐるみで取組を推進する。			キャンペーン月間 おかやま教育の日(11月1日)を含む1ヶ月間  キャンペーン週間 5月、6月、9月、1月のうち、それぞれ2週間  キャンペーン後の取組 優良活動表彰	キャンペーン月間 おかやま教育の日(11月1日)を含む1ヶ月間  キャンペーン週間 5月、9月、1月のうち、それぞれ2週間  キャンペーン後の取組 優良活動表彰			キャンペーン月間 おかやま教育の日(11月1日)を含む1ヶ月間  キャンペーン週間 5月、9月、1月のうち、それぞれ2週間  キャンペーン後の取組 優良活動表彰

食育推進施策 2 地域における食育の推進

No	施策名	部局	取組内容	H27年度				H28年度		
				取組指標	目標値	取組 予定	結果	取組指標	目標値	取組 予定
3	給食施設管理者・従事者研修会の開催	保 福 (健推)	給食施設の管理者・従事者に対して、栄養管理・衛生管理等についての研修を行い、利用者の健康保持、増進を図る。			給食施設管理者研修会・従事者研修は、各保健所・支所で実施予定 岡山県給食協議会に委託して、特定給食関係者研修会を実施予定(8/5予定) 岡山県栄養士会に委託して、栄養士研修会を実施予定(9月予定)	●給食施設管理者研修会 回数:8回 参加者:367施設419人 ●給食施設従事者研修会 回数:18回 参加者:603施設915人 ●岡山県特定給食関係者研修会 (岡山県給食協議会委託) 参加者:1,009人 ●岡山県栄養士研修会 (岡山県栄養士会委託) 参加者:63人			給食施設管理者研修会・従事者研修は、各保健所・支所で実施予定 岡山県給食協議会に委託して、特定給食関係者研修会を実施予定(8/4予定) 岡山県栄養士会に委託して、栄養士研修会を実施予定(11月予定)
4	健康づくり普及事業	保 福 (健推)	「健康づくりのための食生活指針」の基本を踏まえて、住民の健康づくりに対する意識を高め、望ましい食習慣の定着を促進するため、地域の特性に応じた事業を実施する。			各保健所・支所栄養改善協議会で実施予定	健康づくり普及教室 (1)栄養委員研修会 回数:431回 参加者8,714人 (2)食生活講座 回数:1,799回 参加者:46,286人 (3)一口運動 対象者延人数:144,722人 健康づくり普及イベント 回数:358回 参加者:37,803人			各保健所・支所栄養改善協議会で実施予定
5	食育サポート事業 H27年度で事業終了	保 福 (健推)	食育を総合的に推進するため、県内各地域で関係者の連携を深め、各地域の特性を生かした取組を進めるため、食育ネットワーク会議を開催する。			各保健所・支所で食育ネットワーク会議を実施予定 年代別食育ガイド(高齢者編)を作成予定	●食育ネットワーク会議の開催 各保健所・支所で計15回 ●年代別の食育ガイド「いきいき長生き食育ガイド」を作成			
追加	食育ネクストステージプロジェクト H28年度からの新規事業	保 福 (健推)	保健所・支所が中心となり、関係機関及び団体等と連携し、小・中学生を対象に、食育計画に掲げる目標「朝食を毎日食べる者の割合100%」を達成するための事業を展開する。							各保健所・支所で ジュニア食育プロジェクト を実施予定 食育ナビプレートを作成予定
6	ホームページ「第2次健康 おかやま21」の充実	保 福 (健推)	21世紀の県民健康づくり指針「第2次健康 おかやま21(食育含む)」を広く県民に普及するために開設したホームページの充実を図る。			適宜更新予定				適宜更新予定
7	おかやま食育推進 協賛事業	保 福 (健推)	地域で活動を行っている各種団体や、学校、企業、市町村等が行う事業で、食育推進の目的に沿って実施される事業を協賛事業として認定し、ホームページ等に掲載し活動を紹介する。よい事例は表彰を行う。			継続して実施中	おかやま食育推進協賛事業 10件認定 (当初からの認定数は61件)			継続して実施中

食育推進施策 3 学校・保育所等における食育の推進

No	施策名	部局	取組内容	H27年度				H28年度		
				取組指標	目標値	取組 予定	結果	取組指標	目標値	取組 予定
8	学校給食担当者等講習会	教育(保体)	学校給食と食育(食に関する指導)の意義と役割について認識を深め、安全で魅力ある学校給食及び学校給食指導の充実に目的を実施する。			主催:岡山県教育委員会 共催:公益財団法人岡山県学校給食会 対象:給食主任又は学校給食担当教諭等、市町村教育委員会の学校給食担当者等 期日:平成27年11月2日 場所:岡山県総合教育センター	・362名参加。 ・「学校の食育について」と題し、北九州市手をつなぐ育成会理事長小松啓子氏より講演をいただいた。 ・「学校給食の現状と課題について」と題し、指導主事が講義及び協議を行った。 ・「岡山県食の安全・食育推進計画について」と題し、健康推進課より講義をいただいた。 ・「栄養教諭を中核とした食育推進事業に取り組んで」と題し、実践発表を行った。			隔年実施のため、平成28年度は予定なし。
9	岡山県学校給食研究協議大会	教育(保体)	学校給食の意義と役割について認識を深め、その指導と管理運営の改善充実に図るため、当面する諸問題(衛生管理、栄養管理、健康問題等)について研究協議を行い、学校給食の充実発展と、職員の資質向上を図る。			主催:公益財団法人岡山県学校給食会 共催:岡山県教育委員会 対象:学校給食関係者 期日:平成27年7月28日 場所:コンベックス岡山	・742名参加。 ・「最近の子どもの生活習慣・運動習慣・健康について」と題し、東海大学体育学部体育学科の小澤治夫教授より、講演をいただいた。 ・講義「食育推進部会」「衛生管理部会」に分かれ、有意義な研修となった。			主催:公益財団法人岡山県学校給食会 共催:岡山県教育委員会 対象:学校給食関係者 期日:平成28年8月17日 場所:コンベックス岡山
10	栄養教諭を中核とした食育推進事業	教育(保体)	栄養教諭が中核となって、家庭や地域の団体等と連携・協力した食育の取組を行うとともに、家庭に対する効果的な働きかけの方策等について調査研究を行う。			H27も、文部科学省委託「スーパー食育スクール事業」を、倉敷市立西阿知小学校で実施する 取組を県下に広げ、食育の充実に図るとともに、効果等について検証する	「食育支援システムを活用した、健康的な食習慣の確立及び自己管理能力の育成」 倉敷市立西阿知小学校 ①食に関する指導の授業実施(全学年) ②生活ふり返しシートを活用した生活習慣改善 ③食育支援システム(くらしき市版ヘルスジャッジ)を活用した食事内容改善 これらの成果報告と、学習指導案等(指導案・細案・ワークシート・板書計画など)を、保健体育課ホームページに掲載した。			・H28年度は、さらなる学校における食育の充実に図るため、「岡山県食育スクールプロジェクト」を、津山市立加茂小・中学校で行う。その取組や成果報告を保健体育課ホームページに掲載し、県内に広める。
11	小学生を対象とした社会科副読本	農水(農産)	次代を担う小学生を対象に本県の農林漁業の実態を正しく理解させるとともに、「食の大切さ」の認識を深め、「心の豊かさ」を醸成することを目的に、社会科副読本として作成・配布(岡山県農林漁業担い手育成財団助成事業)							
12	噛ミング30運動	保福(健推)	小学校給食時にかみかみセンサーを用いたの噛む回数を調べ、食べ物のかたい、軟らかいで回数がどれ位違うか体験することを通じて食育を学ぶ。		50校園実施予定	よく噛んで食べることに関心がもてるよう、学校園と連携して歯科衛生士を派遣し、食育と歯科保健指導に取り組む(1201運動推進事業、H27.9～H28.2)	31学校園、2,555人を対象に歯科保健指導と食育に関する指導を実施。		50校園実施予定	よく噛んで食べることに関心がもてるよう、学校園と連携して歯科衛生士を派遣し、食育と歯科保健指導に取り組む(1201運動推進事業、H28.9～H29.2)
13	岡山県学校歯科保健研修会	保福(健推)教育(保体)	学校歯科保健関係者を対象に研修会を開催し、資質の向上を図る。			隔年で開催しているため、今年度はなし	—			平成28年11月24日 岡山市民会館で実施予定 主催:歯科医師会、共済:県教育委員会 対象:養護教諭・教諭・栄養教諭等

追加	岡山県保育所 食育に関する研修会	保 福 (子未)	県内の保育所に勤務する栄養士、調理員、保育士等を対象に、健康で生き生きとした体づくりをめざす子どもの食生活や保育所全体で取り組む保育と一体となった食育のあり方について学ぶこと目的として実施する。				主催:岡山県保育協議会・岡山県保育協議会保育会 共催:岡山県 参加者数:栄養士、調理員、保育士等218名 期日:平成27年9月3日 場所:JA岡山 7Fホール			実施予定
----	---------------------	-------------	---	--	--	--	---	--	--	------

食育推進施策 4 生産・流通等における食育の推進

No	施策名	部局	取組内容	H27年度				H28年度		
				取組指標	目標値	取組 予定	結果	取組指標	目標値	取組 予定
14	栄養食品普及指導事業	保 福 (健推)	各保健所で講習会を開催し、加工食品・外食の栄養成分表示や保健機能食品制度に関する知識の普及を図る。			各保健所・支所で、食品の虚偽・誇大表示等に関する事業者からの相談指導に応じ、食品の表示に関する知識の普及を図る	食品表示法及び健康増進法に基づき、事業者等からの相談に適宜対応した。 1 個別指導 (1)食品表示法 54件 (2)健康増進法 4件 2 集団指導 回数:4回 人数:266人			各保健所・支所で、食品の虚偽・誇大表示等に関する事業者からの相談指導に応じ、食品の表示に関する知識の普及を図る
15	食環境整備事業 「栄養成分表示の店」 登録事業	保 福 (健推)	飲食店で提供しているメニュー(献立)のうち、提供頻度の高い献立5つ程度について、エネルギー、たんぱく質、脂質、炭水化物、食塩相当量を表示する店舗の登録を行い、食を通じた健康づくりを推進する。併せて、おいしーヘルシー提供店の健康的なメニュー開発を支援する。	栄養成分表示に協力する施設の数	栄養成分表示に協力する施設の数 2,000施設(H34.3月末)	各保健所・支所で、飲食店等に事業の普及啓発と、登録に対して働きかけを行う  (公社)岡山県栄養士会に委託し、栄養計算、巡回指導等を実施する	栄養成分表示に協力する施設の数 1,126施設(H28.3.31現在)	栄養成分表示に協力する施設の数	栄養成分表示に協力する施設の数 2,000施設(H34.3月末)	各保健所・支所で、飲食店等に事業の普及啓発と、登録に対して働きかけを行う  (公社)岡山県栄養士会に委託し、栄養計算、巡回指導等を実施する
16	ふるさと農林漁業 少年団	農 水 (農産)	小中学生を対象として、市町村の地域・集落で農林漁業に関する少年団を組織し、農林漁業の体験学習、集落・地域子供農園の設置等を実施(岡山県農林漁業担い手育成財団助成事業)			実施予定				
17	学校給食用牛乳 供給事業	農 水 (畜産)	(学校給食用牛乳の供給) 安全で質の高い県産牛乳を学校給食に継続して安定供給することで、児童生徒の体位体力の向上と牛乳の消費拡大に資する。		(学校給食用牛乳の供給) 587校、174,665人へ32,925,358本 (200cc換算)を供給予定		(学校給食用牛乳の供給) 587校、172,305人へ31,303,340本 (200cc換算)を供給		(学校給食用牛乳の供給) 578校、172,881人へ32,393,774本 (200cc換算)を供給予定	
18	市民農園や空き農地等を 活用した体験の推進	農 水 (農振)	市民農園や空き農地等を利用して、消費者自らが農産物を生産することにより、安心・安全な食材の供給、地産地消の推進を図る。		市民農園設置目標2カ所	市民農園設置への支援	市民農園設置(2カ所)支援	—	—	—
19	農業体験教育推進事業	農 水 (農産)	学校教育や地域教育の各段階で実施される農業体験学習の受け皿として農業体験学習の指導等を行うインストラクターを置くとともに、研修場の管理や、研修メニューの作成により受入体制を整備する。			実施予定				
20	食料自給率向上 県民運動の推進	農 水 (農企)	食料自給率向上に向けた県民運動として、食料自給率向上月間の設定、講演会の開催など、各種啓発活動を実施し、県民の食料自給率に対する関心の醸成を図る。			10月の食料自給率向上月間において啓発活動を実施する	ラジオ放送での啓発(10月)			10月の食料自給率向上月間において啓発活動を実施する
21	地産地消の推進	農 水 (農企)	「自分たちの住む地域で作られたものを、その地域で消費しよう」をキーワードに、生産者と消費者の相互理解を深め、安全で安心な県産農林水産物の安定供給と消費拡大を目指す。			「おかやま地産地消の日」の普及・定着 地産地消協力店の登録拡大 地産地消協力店等との連携	・県庁食堂での地産地消定食の提供、メルマガでの啓発 ・地産地消登録店数 H27.3末330店→H28.3末342店			「おかやま地産地消の日」の普及・定着 地産地消協力店の登録拡大 地産地消協力店等との連携
22	米の消費拡大	農 水 (農企)	米を中心とした栄養バランスに優れた「日本型食生活」を定着させるため、今後の食生活の動向に大きな影響を及ぼす若い世代に重点を置き、米の重要性の啓発とごはん食の普及を進める。			地元トップクラブチームとの連携 スポーツイベント等でのPR	・岡山シーガルズ「県民応援デー」での、岡山米のPR(10/31)			地元トップクラブチームとの連携 スポーツイベント等でのPR